

かんしゃ



6月号

2024
Vol.226

お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を込めて名付けました。末永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。



住民同士の見守りで 笑顔あふれるまちへ

住民同士の見守りとは、住民が普段の生活のなかで「あいさつ」や「声かけ」を通して、ちょっとした異変に気付き、早い段階で専門機関や周囲の人たちの支援につなげ、安心して地域で過ごすことができるよう行っている支え合い活動です。

今月号はいろいろな形の見守りを特集します。

おしらせ あなたの「かんしゃ」募集します

社協広報紙「かんしゃ」の表題の文字とイラストをお寄せください！

■応募方法：右の二次元コードから様式をダウンロードしていただき、ご記入の上、社協へ郵送してください。

採用された方にはクオカード500円分をプレゼントいたします。

今月のイラストは 牟田 宗平さん（6才）、文字は 緒里 翼さん（6才）に書いていただきました。ありがとうございます。



会ってみて



ご近所の声かけで安心した毎日に

まさよしさんは 見守られ上手！

ご高齢のまさよしさんは、気づけばご近所に自分を見守っている人がたくさんいました。無理なく、長く続く見守りの様子をご紹介します。

民生委員、福祉協力員、ご近所さんは 地域福祉を推進する 強力なパートナー



花岡さん (民生委員・児童委員)

まさよしさんとはご近所同士。
雨戸の開け閉めを毎日確認することで、さりげない見守りを心がけています。

他のご近所さんも家の様子に異変があればすぐ連絡してくれるなど、皆さんの協力で負担のない見守りが出来ています。

地域の身近な相談役

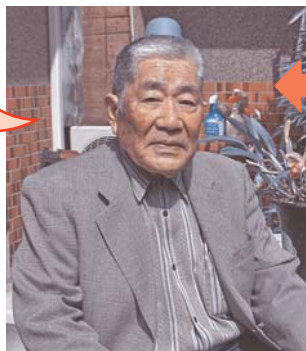
民生委員・児童委員とは？

暮らしの中の心配や困り事などについて相談を受け、支援を行っています。必要に応じ、適切なサービスが受けられるよう関係機関との「つなぎ役」を担っています。

厚生労働大臣から委嘱された特別職の地方公務員で、諫早市では306人がボランティアとして活躍しています。

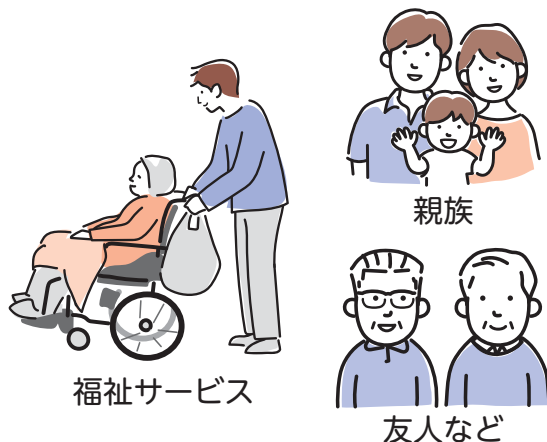
ご近所の花岡さんとは、若い頃からの知り合い。毎朝、自宅の雨戸が開いていないか確認してもらい、開いていない場合は倒れているかもしれないから……と見守ってもらっています。

毎日、外に出るよう心がけていて、みんなに声をかけてもらうことが嬉しいです。



まさよしさん (94歳)

その他の見守り



立川さん (福祉協力員)

民生委員さんとは、年に数回、見守り対象者の方の訪問を一緒にしています。まさよしさんは、よく外出される方なので、見かけたら声を掛けるようにしています。

福祉協力員とは？

地域の福祉力を高めることを目的に活動するボランティア。地域の生活課題を早期に気づき、民生委員等につなぎます。

地区社協が委嘱し、現在15地区に設置されています。

こんなことから始めませんか？

こんな時にあいさつしてみませんか

- 回覧板を隣近所に持っていくとき
- ゴミ出しのとき



あなたも見守られ上手に！

ここに行けば知り合える・知ってもらえる

- 地域の行事・お祭り
- ふれあいいきいきサロン
- 子育てサロン



あなたのしあわせは？

「サッカーでシュートした時」 牟田 宗平 さん

電話で



ふれあい電話でつながる安心、はずむ会話

ふれあい電話では、外出の機会が少なく、見守り等が必要な人に登録いただき、相談員が月に1回程度、電話をかけています。安否の確認や悩みをお聴きし、精神的負担の軽減を図るようお話しをしています。

利用者Hさんの場合



「ふれあい電話の良いところは、電話だから緊張せずに、自分のペースで話したり、相談できるところ。普段、地域の人と会う時はどちらかというと聞き役で、頼りにされている半面、自分の思いを話したり、相談を遠慮することもあります。

相談員との電話では、生活の困りごとを相談したり、おしゃべりしたり、一人暮らしの寂しさを解消することができます。

また、相談員さんの声を聞くと気持ちが穏やかになり、見守られている安心感があります。お会いしたこともないのに、ふれあい電話の力ってすごいですね」

Hさん担当の相談員 金子さん

「お互いに初めの頃は、緊張もあり、ぎこちないこともありましたが、電話をかけるたびに互いの距離が縮まり、今ではHさんとの会話がとても楽しいです。ふれあい電話を楽しみにしてくださり、Hさんの明るい声を聞くとこちら元気になるます」



ご家族などの見守りの一つとして、ふれあい電話を利用してみませんか。

ふれあい電話 新規登録者 募集中!

【登録対象】

諫早市に居住し、ふれあい電話の利用を希望される人。
※外出の機会が少ない人が対象です。

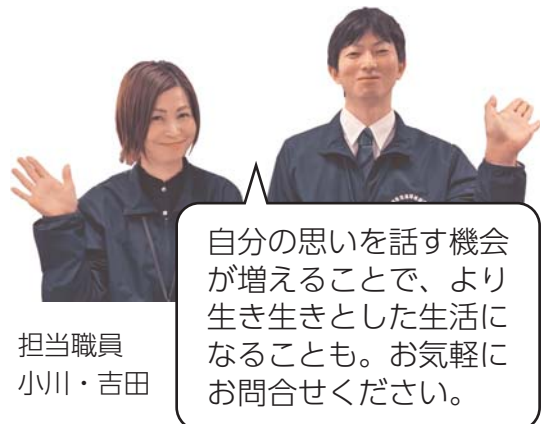
【頻 度】

月1回程度、ふれあい福祉相談センターから相談員が電話します。

【相談員】

民生委員・児童委員や学識経験のある人です。

【利用料】 無料



担当職員
小川・吉田

自分の思いを話す機会が増えることで、より生き生きとした生活になることも。お気軽にお問合せください。

【申込み・問合せ先】 諫早市社会福祉協議会 地域支援課 TEL 0957-24-5100

ボランティア団体助成 申請受付開始!

～ 諫早市社会福祉協議会
ボランティア団体助成事業 ～

諫早市内のボランティア団体の運営が円滑に行われるよう、その費用の一部を助成します。

【募集期間】

令和6年5月20日(月)～6月21日(金)

【助成額】

- ① ボランティア活動費 上限 30,000 円
- ② ボランティア活動保険料
350円(基本プラン)×加入人数(上限100人)

【応募要件】

- ① 本会のボランティアセンターに登録する団体
- ② 令和6年4月1日において団体を組織して6カ月以上経過し、また諫早市内でその活動が継続して6カ月以上行われていること。

その他、助成対象活動、申請方法などは社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

【問合せ先】 諫早市社会福祉協議会 TEL 0957-24-5100



あなたのしあわせは?

「1日のおわりに家族で今日のできごとをみんなで話すとき」
緒里 翼さん

地区社協情報便

第14回

多良見東地区社会福祉協議会

人がつながり笑顔あふれる

まちを目指して

多良見東地区は教育施設、医療機関、駅や商店街などが近く、生活に必要な環境が整い便利な地区です。長崎市や諫早中心部との交通のアクセスも良くベッドタウンとして発展してきました。しかし、ここ10数年の間に地区の高齢化率が高まり、一人暮らし高齢者の世帯が年々増加しているため、地域の支えあいをどのようにしていくかが課題となっています。多良見東地区社会福祉協議会は、住民同士が支え合うきっかけづくりとして、人と人が出会う機会をできる限り増やすという取り組みを進めています。

地区社協活動を進めるにあたり、令和6年1月に佐賀県にある西九州大学にて研修会を行いました。大学では社会福祉学科の3名の教授から、私たちの住む諫早市を含め、昨今の地域社会における具体的な事例もまじえて、わかりやすく教えていただいたばかりではなく、介護福祉士を目指す若い学生さんとの交流の場をもたせてもらいました。

近年コロナの影響もあり、ひとり暮らし高齢者の集いが開催できなかつたため、ふれあいと見守りを目的として焼き菓子詰め合わせセットを、地区民生委員・児童委員及び福祉協力員によって配布しました。このお菓子は地区にある障害者就労支援施設「ゆめ工房レーヴ」で作ったものです。

多良見東地区には、希望が丘高等特別支援学校があります。同校は5年前から授業の一環として社会参加を目的に地区内の公民館を清掃しても

■会長 原田 敏春

■執筆

多良見東地区社会福祉協議会 広報部

■令和6年度取り組む事業

- ・ふれあいいきいきサロン（9箇所）
- ・子育てサロン（2箇所）
- ・ひとり暮らし高齢者の集い
- ・世代間交流事業
- ・ふれあい年賀状
- ・福祉協力員設置、研修
- ・希望が丘高等学校特別支援学校との交流
- ・広報紙発行 など



子育てサロンの様子



研修会の様子

らっています。これをきっかけに、多良見東地区社協内のいきいきサロンとの交流が始まり、昨年12月にはいきいきサロン利用者が同校を訪問し、楽しい交流の場が持てました。生徒にとっては、人生の先輩の話を聞くいい機会となり、高齢者にとっても生徒との交流で元気をもらっています。

一昨年、二つのいきいきサロンが新たに発足し、活動がますます活発になってきています。子育てサロン「どーなつつくらぶ」においては、今年度から毎週開催されることになっています。

地区内の住民はどこかで互いにつながっています。小さな子どもから高齢者まで支えあつて交流の機会を増やし、安心で笑顔のある地域社会づくりを目指して、今後も社会福祉活動事業を行いたいと思います。



ご寄附ありがとうございました

令和6年4月1日～4月30日受付分

- ▶ 香典返し ▶ 末田 美津子（森山町）【亡夫 和弘様】
- ▶ 物品寄附 ▶ 吉岡 勝行（福田町）

6月のふれあい福祉相談

財産、権利擁護など、法律上の悩みごとなどをおたずねください。

無料専門相談	開設日	6月28日(金) 弁護士
	開設時間	午後1時30分～4時
	場所	諫早市社会福祉協議会 電話 24-5100

※専門相談は、10日前までに予約をお願いします。



声の「かんしゃ」お届けします

視力に不安のある人へCDに録音した、声の広報紙を無料でご自宅までお届けします。下記までお問合せください。

編集発行

社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会

〒854-0045 諫早市新道町948番地
TEL 0957-24-5100 FAX 0957-24-5101
ホームページ <http://isahaya-shakyo.jp>

(諫早市社会福祉協議会で検索ください)